

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書④

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	郡上市立明宝小学校 (全校児童 60名)
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (体育)</p> <p>② 行事名 (児童会行事 めいほうカップ)</p> <p>③ その他 (業間タイム)</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に向けて、練習から全力で粘り強く取り組み、充実感や達成感をもつことができる。 ・認め、はげましの声かけやアドバイスをしながら取り組み、縦割り班の凝集度を高めることができる。
5 取組内容	<p>1 事前の取組</p> <p>(1) 試しの取組後、めあてを決める。</p> <p>(2) 業間タイムに練習と今日のチャレンジをする。</p> <p>(3) 『チャレンジスポーツ in ぎふ』へ登録をする。</p> <p>(3) 体育の時間に学級でも取組をする。</p> <p>2 めいほうカップ</p> <p>(1) 日時 12月14日(金)</p> <p>(2) 内容</p> <p>①練習</p> <p>②2回挑戦 (合計数の多い班の勝利)</p> <p>③優勝班、各賞の発表</p> <p>④振り返り</p> <p>3 事後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学級の取組を継続する。





6 主な成果

(児童の感想より)

- 明宝カップの8の字とびで、「はい、はい。」と声かけをして、一生けんめいできました。(第3学年)
- 初めは全然跳ぶことができずに大丈夫かなと心配だったけど、みんなで声を掛け合ったり、アドバイスをしたりして練習を頑張ったので、記録が伸びました。頑張ってよかったと思いました。
(第5学年)

目標に向かって練習を繰り返したことで、目標がどんどん高く変わっていき、みんなががんばってよかったという達成感を感じられることができた。第6学年が中心となって声かけも多く、うまく跳べない子もあきらめずにやりきることができ、よかった。

7実践において工夫した点
(事業の特色)

- 縦割り班での練習期間は短いので、各学級で体育の時間にも「8の字縄跳び」を取り入れた。
- 行事終了後も、学級での取り組みは継続し、学級のまとめりや目標に向けて頑張ることの良さを感じさせると共に、ランキングが分かるので、もっとがんばろうという意欲につながっている。

8主な課題等

- 「8の字縄跳び」を苦手としている児童もいる。その子も含めて目標に向かってみんなが頑張れるオリジナルルールが必要になることも視野に入れていきたい。

9来年度以降の実施予定

- 児童会行事として、この活動は継続していく。種目についても、今年度すいぶん悩んだが、何とか継続できそうである。